

歩行領域モビリティ（トヨタ・C+walk）の観光・アクティビティ利用についての実証実験と今後の展開



かながわ 横浜観光なら
アットヨコハマ

株式会社アットヨコハマ 山内 英志・東 昭人・文蔵 秀之・山下 寛由・根岸 祐介・磯江 諒亮・中村 美紀・加藤 樹璃

1. 背景と目的

トヨタ自動車は、免許不要で乗車可能な歩行領域モビリティ「C+walk」を開発。2018年の道交法改正で、時速6km以下で歩道を走行できる車両として活用幅が広がった。



【C+walkT】



【C+walkS】

観光・アクティビティ利用

免許を返納された方を中心に、福祉向けとして開発されたC+walkであるが、主要駅から観光地までの主な移動手段が”徒歩”である横浜都心臨海部において、観光・アクティビティとして利用できるかを検証。

【課題】

世の中としてもトヨタ販売店としても次世代モビリティへの「危ない」という意識が蔓延
▶モビリティ活用を広げる側の主張ではなく、利用者の声を軸にした取り組みを検討

2. 目指す姿の策定

なぜ、歩行領域モビリティを観光・アクティビティ目的で推進するのか、明確な目指す姿の”ガイドライン”を策定（2023年6月）

C+walkT/C+walkSの目標と貢献事例	2023年6月	
	地域・社会への貢献	利用施設への貢献
Phase4 社会普及期 2027.4~ ●移動のスムーズな観光地への誘導 ●大規模施設を保有する民間企業に普及（C+walkの普及） ●高齢者・障害者への移動手段としての認知拡大	●移動のスムーズな観光地への誘導 ●大規模施設を保有する民間企業に普及（C+walkの普及） ●高齢者・障害者への移動手段としての認知拡大	●観光利用の中で、高齢者・歩行者・観光客へのサービスとして認知度を向上 ●観光客の誘導による歩道の活性化 ●観光客の誘導による歩道の活性化 ●観光客の誘導による歩道の活性化
Phase3 社会実用期 2025.4~ ●観光施設を保有する民間企業に普及 ●観光客への移動手段としての認知拡大 ●高齢者・障害者への移動手段としての認知拡大	●観光利用の中で、高齢者・歩行者・観光客へのサービスとして認知度を向上 ●観光客の誘導による歩道の活性化 ●観光客の誘導による歩道の活性化	●観光利用の中で、高齢者・歩行者・観光客へのサービスとして認知度を向上 ●観光客の誘導による歩道の活性化 ●観光客の誘導による歩道の活性化
Phase2 事業導入期 2024.4~ ●観光施設を保有する民間企業に普及 ●観光客への移動手段としての認知拡大 ●高齢者・障害者への移動手段としての認知拡大	●観光利用の中で、高齢者・歩行者・観光客へのサービスとして認知度を向上 ●観光客の誘導による歩道の活性化 ●観光客の誘導による歩道の活性化	●観光利用の中で、高齢者・歩行者・観光客へのサービスとして認知度を向上 ●観光客の誘導による歩道の活性化 ●観光客の誘導による歩道の活性化
Phase1 実証実験期 2023.4~ ●観光施設を保有する民間企業に普及 ●観光客への移動手段としての認知拡大 ●高齢者・障害者への移動手段としての認知拡大	●観光利用の中で、高齢者・歩行者・観光客へのサービスとして認知度を向上 ●観光客の誘導による歩道の活性化 ●観光客の誘導による歩道の活性化	●観光利用の中で、高齢者・歩行者・観光客へのサービスとして認知度を向上 ●観光客の誘導による歩道の活性化 ●観光客の誘導による歩道の活性化

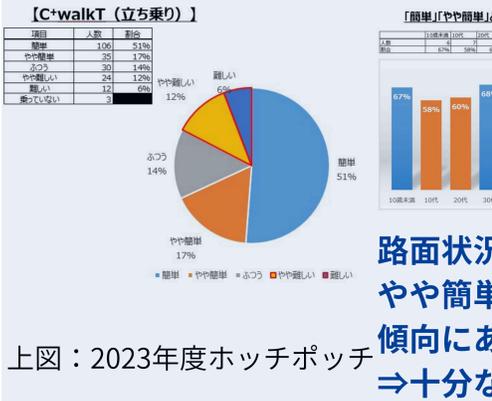
3. お客様の声（アンケート）を軸とした展開『イベントでの柵内試乗会⇒柵なし試乗会へ』

◆イベントにて柵内試乗会を実施
▶試乗後にアンケートを取得



左：2023年度ワールドフェスタ
右：2023年度YOXOフェスタ

◆アンケート結果（安全性）



◆試乗いただいた方の声（アンケート）の分析結果を、イベント主催者へフィードバック。ならびに、イベント出展の機会があった時に活用。

▶目指す姿に近づけるために、柵なしで試乗できる機会を創出できないかイベント主催者へ提案・相談を続ける

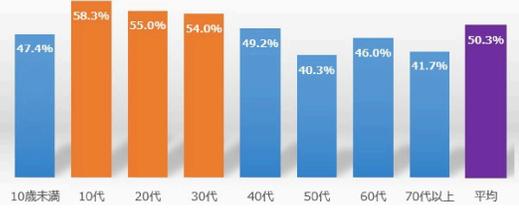
4. 柵なし試乗会の開催

- イベント名：BALLPARK FANTASIA 2023
- 開催日時：2023年12月9日(土)・10日(日)・16日(土)・17日(日)
- 開催場所：横浜公園
- 試乗者数：1,800名

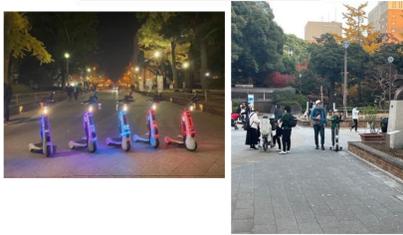
Q.C+walkを公園で乗ることは、どれくらい危険だと感じましたか？

項目	10歳未満		10代		20代		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
全く危険と感じなかった	29	19.1%	30	14.2%	25	15.6%	35	15.6%	50	16.2%	47	22.3%	6	12.0%	5	20.8%	227	16.9%
あまり危険には感じなかった	45	29.6%	51	24.2%	39	24.4%	63	28.1%	98	31.7%	73	34.6%	19	38.0%	9	37.5%	397	29.6%
通行が多い場合、危険だと感じた	72	47.4%	123	58.3%	86	55.0%	121	54.0%	152	49.2%	85	40.3%	23	46.0%	10	41.7%	674	50.3%
危険だと感じた	4	2.6%	4	1.9%	2	1.3%	4	1.8%	4	1.3%	4	1.9%	1	2.0%	0	0.0%	25	1.9%
かなり危険だと感じた	2	1.3%	3	1.4%	6	3.8%	1	0.4%	5	1.6%	2	0.9%	1	2.0%	0	0.0%	16	1.2%

【年代別】「通行が多い場合、危険だと感じた」と回答した割合



ヒヤリハット群



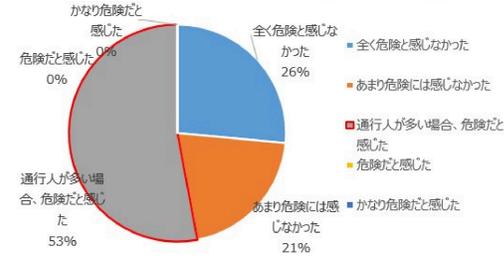
本イベントから短時間レンタルのニーズを調査する項目をアンケートに追加

5. 柵なし館内(屋内)試乗会の開催

- イベント名：みなとみらいエコモビリティチャレンジ
- 開催日時：2024年1月20日(土)・21日(日)
- 開催場所：横浜ワールドポーターズ
- 館内走行者数：37名

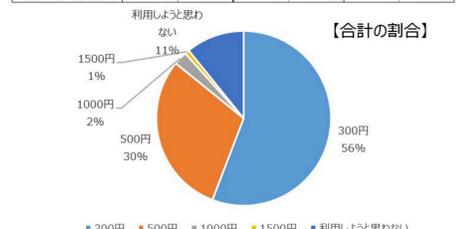
Q.C+walkを館内で乗ることは、どれくらい危険だと感じましたか？

項目	全体		エレベーター利用	
	人数	割合	人数	割合
全く危険と感じなかった	9	26.5%	7	35.0%
あまり危険には感じなかった	7	20.6%	4	20.0%
通行が多い場合、危険だと感じた	18	52.9%	9	45.0%
危険だと感じた	0	0.0%	0	0.0%
かなり危険だと感じた	0	0.0%	0	0.0%



Q.C+walkを30分レンタルできる場合、いくらなら利用してみたいと思いますか？

項目	館内走行		試乗エリア		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
300円	19	55.9%	48	55.8%	67	55.8%
500円	11	32.4%	25	29.1%	36	30.0%
1000円	1	2.9%	2	2.3%	3	2.5%
1500円	0	0.0%	1	1.2%	1	0.8%
利用はよと思わない	3	8.8%	10	11.6%	13	10.8%



6. 柵なしエリアの有料貸出

- ①主要駅⇄イベント会場（関内駅⇄横浜公園）
金額：300円/片道 利用者数：44名



- ②敷地内移動（山下公園）
金額：500円/30分 利用者数：70名



- ③敷地内移動（八景島シーパラダイス）
金額：500円/30分 利用者数：105名



7. 今後の取組み

【現状の認識】（各種アンケートを受けて）

- ◆C+walkの観光・アクティビティ目的での活用は、短時間レンタルが現実的。
- ◆無人・有料での貸出ならびに、他社連携にて、音声ガイダンスの導入も可能。

【今後の取組み】

- ◆歩行領域モビリティのニーズのある場所への短時間レンタルポートを設置
- ◆生活環境において、歩行困難者の外出訴求のためのポート設置
- ◆イベント会場内の回遊施策を実施